

# 内圧コントロールバルブ (NAGバルブ) 取扱説明書

## ホンダ N-ONE (2014~) N-BOX (2014~) N-WGN N-BOX/SLASH

取付作業前にこの説明書をよくお読みください

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ (NAGバルブ) をお買い求め頂き誠にありがとうございます。  
この説明書は内圧コントロールバルブの標準的な取付方法をご案内するものです。取り付けをおこなう車体の年式、個体差により取り付け方法が異なる場合があります。  
また、製品の仕様 (グレード) によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

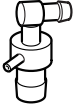
### 1 セット内容

最初にご確認ください。



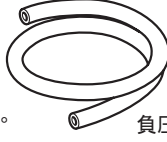
NAGバルブ本体

エマルジョン対策仕様のみ付属



セパレーター

NA車両/ターボ車両でセパレーターの様子が異なります。お求めの際は、販売店様に申し出て下さい。



負圧チューブ

### 2 お客様でご準備いただくもの

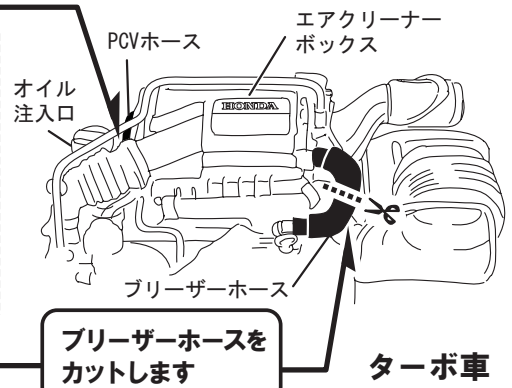
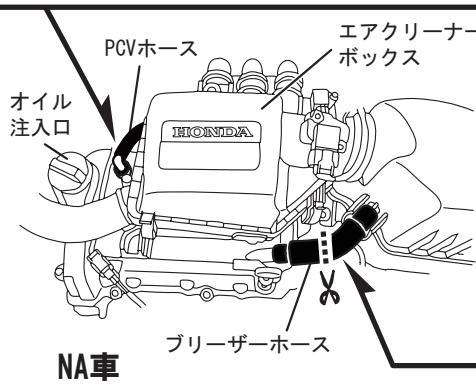
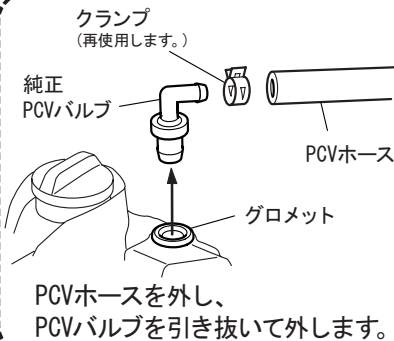


ナイロンストラップ 2本  
(NAGバルブを固定するのに使います)

### 3 取り付け場所の確認 / 取り付け準備

#### 純正PCVバルブを外します

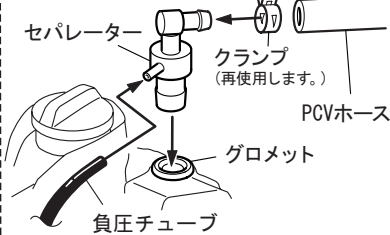
(エマルジョン対策仕様のみ)



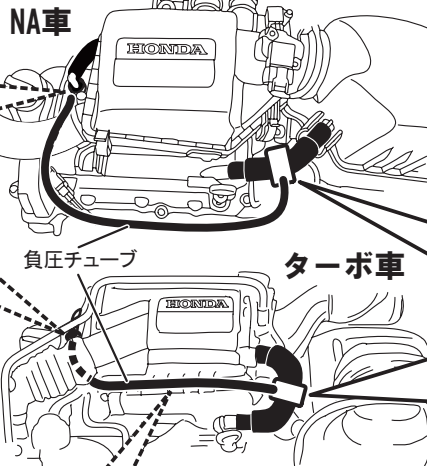
### 4 NAGバルブの取り付け

#### セパレーターの取付

(エマルジョン対策仕様のみ)  
純正PCVバルブを外したあとに、セパレーターを取付ます。



セパレーターをグロメットに差し込みPCVホースを元のように取付けます。



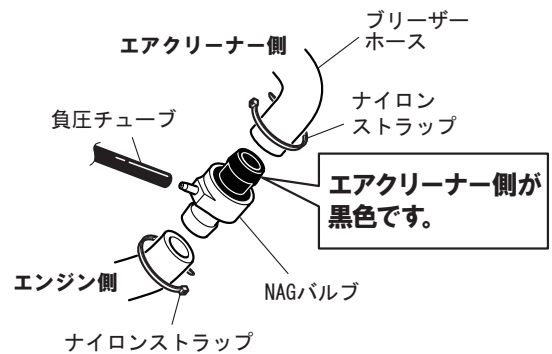
#### チューブの接続 (エマルジョン対策仕様のみ)

NAGバルブとセパレーター間を付属の負圧チューブで接続します。  
セパレーターとNAGバルブ間を結ぶ負圧チューブが余裕を持った取り回しになるように接続してください。  
寒冷地においてはチューブ中央が上がった山なりの配管にすることで、チューブ内に水分が残るのを防ぎ、凍結防止対策となります。

カットしたブリーザーホースの間に、NAGバルブを装着します。

#### NAGバルブの取付

取付方向を厳守して装着してください。



ナイロンストラップ

NAGバルブの固定はナイロンストラップでおこなってください。

金属バンド等で過度の締付をおこなうと変形し、動作不良の一因となる恐れがあります。

以上で取り付けは終了です。再度取付方向、部品の固定を確認してご使用ください。ご不明の点はお問合せください。

#### 定期清掃について

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお願いします。

#### 清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく上記の方法で除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。